

【オリコンサルグローバル インドネシア ハサヌディン大学で講演  
スマートキャンパスなどテーマに】

インド  
ハサヌディン大学で講演

スマートキャンパスなどテーマに

オリコンサル  
グローバル

オリエンタルコンサル  
タンツグローバルは21

「S F E G o w a」に参  
加した。

日、インドネシア国ハサ  
ヌディン大学工学部で開  
催された、国際シンポジ  
ウム「on Water  
Resources I  
nfrastuctu  
re Toward Ec  
o-Friendly  
and Smart Ca  
mpus in UNHA

シンポジウムは、同大  
学工学部と同社の持株会  
社であるACKグルー  
プが共催したもの。公共事  
業省、地方防災局、地方  
開発企画庁、地方水道公  
社等の同国関係者や同大



学の学生など、100人  
超が参加した。

オリエンタルコンサル  
タンツグローバルは、エ  
コキャンパスをコンセ  
プトとした同大学工学部整  
備事業（円借款）におけ  
るプロジェクトマネジメ  
ントコンサルタントとし  
て、計画立案から、詳細  
設計、施工監理、機材調  
達支援までを実施してい  
る。また、ACKグルー  
プ重点化事業として、大  
学校舎にスマートメー  
ターや小規模簡易太陽光発  
電システムを導入して、  
エネルギー消費量の見え  
る化と、エネルギー管理  
システムの効率化を図る  
スマート化事業を提案

し、ファシリティーマネ  
ジメントを実施してい  
る。

同シンポジウムにおい  
ては、「Eco-Fri  
endly&Smart  
Campus」と題して、  
プロジェクトによる効果  
に加えて、SDGs（持  
続可能な開発目標）や仙  
台防災枠組2015・2  
030を踏まえた、周辺  
インフラ脆弱地域におけ  
る環境、文化、防災面で  
の公共施設の役割等を講  
演したII写真。

また、同日、ACKグ  
ループと同大学工学部  
は、「環境にやさしいス  
martキャンパス」の実  
現に向けて、小水力発電

・地中熱発電等を利用し  
た分散型再生可能エネル  
ギーネットワークシステ  
ムの構築、地下雨水貯蔵  
タンクを利用した再生水  
利用システムの構築の共  
同実証に関するMOA  
（合意書）を締結した。